

2000年1月1日
初孫誕生!



初孫 萌花ちゃんに大喜びの
岡田一喜、瑠美子さん 夫妻
(喜良市 林町)

年頭のごあいさつ



金木町長
鳴海 義 男

謹んで新年のお祝いを申し上げます。

昨年中は、町民皆様の町行政に対する深い御理解と格別の御指導、御支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

私事で恐縮ですが、昨年十二月、大腸ポリープ摘出のため入院し、皆様にご心配をいただきましたが、約一カ月ぶりに公務に復帰し、健康の大切さを痛感しております。

さて、昨年は新卒就職者においては超氷河期といわれ、不況、不景気の波が全国的に広がっております。

当町においても、若年人口の減少や高齢者人口の増加な

た取り組みを進めて行きたいと考えております。

また、高齢化社会に即応した福祉対策、教育環境の充実や生活環境の整備についても重要課題として取り組んでいかなければなりません。

今年四月より始まる介護保険制度に合わせ、デイサービスセンターに連結し、高齢者生活福祉センター居住部門が四月にはオープン予定です、全町民が安心して介護サービスを受けられるよう、施設整備を図っているところであります。

国の方針として地方分権、地方自治体の合併促進が話題になっており、補助金や地方交付税が削減の傾向にあり、地方自治体における財政状況は極めて厳しいものが予測されます。

西暦二千年の今年を新たな希望の出発点として、住み良い豊かな町づくりのため、最善を尽くし、全力を傾注して町政執行にあたる決意でありますので、本年も変わらぬ御支援、御協力のほど、お願い申し上げます。新年のごあいさついたします。

今年 は 辰 年

十二支中唯一の
空想の動物

十二支の五番目の干支である辰へたつは、十二支中のただ一つの空想上の動物です。一般には「竜」と書き、「タツ」または「リュウ」と呼ばれています。

竜の伝説は世界各地に分布しており、さまざまなか形で伝えられています。その姿は、おおむねヘビやトカゲのような体に、角をもった猛禽類か猛獣の頭、それに翼を組み合わせた形で描かれています。また、竜の性格や役割も、悪役になったり、神聖な動物として扱われたりと、地域によってさまざまです。

世界各地に伝わる
神話の中の竜

英語やフランス語では

謹んで新春のお喜び申し上げます

新年明けましておめでとう
ございます。

明るい希望に満ちた新春を
迎え、町議会を代表し町民の
皆様に心からお喜びを申し上
げます。

今年は二十世紀最後の年で

あり、われわれ議員の改選の
年でもあります。

さて昨年は、当町の観光の
拠点となる斜陽館の西隣に、
観光物産館マディニーが開館
し、多数の観光客が訪れてお
り町の活性化の一助になって

いると思います。

また、観光施設の充実だけ
でなく福祉対策として、高齢
者生活福祉センターも建設さ
れまして、老人福祉の増進に
寄与するものと期待するもの
であります。

当町の主力産業である農業
振興を図る意味でも、観光の
振興は必要だと思っております。



町議会議長
白川豊則

- | | |
|-----|-------|
| 副議長 | 桑田茂 |
| 議員 | 川口隆 |
| 議員 | 原田寛 |
| 議員 | 中谷秀八 |
| 議員 | 加藤磐 |
| 議員 | 野宮一穂 |
| 議員 | 三潟春樹 |
| 議員 | 小田桐喜吉 |
| 議員 | 対馬兼正 |
| 議員 | 古川哲雄 |
| 議員 | 吉崎正光 |
| 議員 | 伊藤清慈 |
| 議員 | 沢田茂 |

ドラゴン (dragon) と呼
ばれる竜。

ヨーロッパの神話では、
暗黒の化身のように扱わ
れ、英雄や神々に征伐さ
れる話が残っています。

インドでは、竜はヘビ
を神格化した半蛇半神と
して扱われています。雲
を呼び、雨を降らせる力
があるとされ、雨によつ
て五穀豊穡をもたらすと
信仰されています。

中国では竜は麒麟、鳳
凰、亀とともに四霊と呼
ばれています。

竜は淵にすむ神秘的な動
物で、水や雨に関係する
とされています。また、
竜は天子のシンボルとさ
れ、天子の顔を竜顔など
と表現していました。

水や雨をつかさどる 竜神・水神の シンボル

日本では竜は神聖視さ
れており、古代神話にも
竜が登場しています。

『古事記』と『日本書
紀』には、トヨタマヒメ

の産屋での変身をヒコホ
ホデミノミコトが見るく
だりがありますが、古事
記では八尋のワニになつ
たとあり、日本書紀には
「竜となりぬ」と記され
ています。

また、竜は雲を呼び、
雨を降らせる神として古
くから信仰されており、
日本各地に竜神・水神と
して残っています。

困難を乗り越えて 躍進する年へ

「竜」のつく言葉では、
「竜頭蛇尾」「竜点睛」
「登竜門」など、中国の
故事に由来する言葉がよ
く知られます。

「登竜門」は、黄河上
流の急流の峡谷、竜門を
のぼりきった魚が竜に変
わったという伝説から、
成功への一歩となる難関
という意味があります。

辰年にあやかっ、今
年は難関を突破し、飛躍
の年にしていきたいです
ね。

金木病院でコンサート



▲患者さんらに音楽のプレゼント

金木小 吹奏楽部

金木病院で十二月二十四日、金木小学校（校長 堀名昭逸）吹奏楽部によるクリスマスコンサートが行われました。

「患者さんや病院の職員の方たちに生の吹奏楽演奏を聴いてもらいたい」と吹奏楽部員三十七人が金木病院を慰問。「短い時間ですが、ぜひ楽しんでください」と児童らがあ

いさつし、クリスマスソングやクラシック、ポップスや歌謡曲など十曲を次々と披露して、ロビーに集まったたくさんの方々に音楽のプレゼントをしました。病院内は、音楽ホールに様変わりし、普段と違い楽器の音と拍手が響きわたっていました。

金木病院の職員の方も「ゆとりの無い毎日ですが、子どもたちの演奏で心がいやされ、明日への活力となりました」とお礼の言葉を送っていました。

サンライフ金木 いぎさつおまつり プレゼント

クリスマス・イブの十二月二十四日、金木町新富町の奴寿司（店主 尾野則文）の協力で、老人保健施設サンライフ金木の入所者、通所者あわせて約百二十人の方々にぎりぎりが振る舞われました。にぎりぎりのプレゼントは今年初めて行われたもので、

この日を楽しみにしていた入所者の方々は、目の前で次々と作られるハマチのにぎりやのり巻きに大喜び。普段あまり食べることのない出来たてのにぎりぎりをおいしそうにほお張っていました。この他にも、クリスマス会が開かれていた同施設には、木造町ヤマユリ会や中里町藤本商店の方々が慰問に訪れ、歌や踊りの披露やクリスマスケーキなどたくさんプレゼントが届けられていました。

百十七人が

厄 払 い

一月五日、「金木町合同厄払い」が中央公民館で行われ、今年大厄を迎える方々の厄難を払い落としました。

数え年で男性は四十二歳、女性三十三歳は大厄に当たり、一生のうち災難にあうおそれが多い年のため言動を慎むようにとわれています。

今年昭和三十四年四月二日から三十五年四月一日生まれの男性と昭和四十三年四月二日から四十四年四月一日生まれの女性が対象で、合わせて百十七人が参加して行われました。

式では、男女それぞれにお払いを受けた後、参加者一人ひとりの名前が記された祝詞を神主が奏上。厳肅な雰囲気の中、代表者六人が玉串を奉奠し、厄を払いました。この後、祝宴が開かれ、実行委員を代表して鳴海隆弘さんが「二十一世紀に向けて一層気を引き締め、まい進して行き

ます」とあいさつ。来賓として出席していた角田助役が「皆さんは社会や家庭など、各分野で活躍されている年代ですが、厄年は自分を見つめ直し、ゆつくりと考えるよい機会でもあります」と祝辞を述べ、参加者の厄よけを願っていました。



▶入所者の目の前で次々とすしがにぎられる



▶お払いを受ける参加者

紙すきに挑戦

嘉瀬小学校



▶「上手にできました!!」

嘉瀬小学校（校長 横濱盛昭）の六年生三十六人が十二月十七日、同校の「緑の少年団」が栽培したケナフを使って紙すき体験を行いました。児童たちは、木材にかわる紙の原料として注目されている「ケナフ」の特性とパルプ化する過程を学んだ後、いよいよ紙すきに挑戦。はじめに用意したペットボトルに乾燥させておいたケナフパルプと水を入れ、上下に振りながら

よく混ぜ合わせ、次に、ハガキ大の紙すき槽に流し込み、手で平らに直して水切りした後、アイロンで乾燥させて見事に紙を作り上げていました。汗だくになりながらペットボトルのかくはんをする様子やパルプをうまく平らにできずに途中で破れてしまい何度か作り直す姿も見られました。児童たちは「難しかったが、児童たちは「難しかったが、ティッシュペーパーのくずのようなパルプからハガキが出来るのはすごくおもしろい」と話し、初めて紙すき体験を楽しんでいました。

おもちも食べへこますます元氣



▶園生が見守る中、威勢良くもちつき

特別養護老人ホームあしの園で十二月二十七日、J A 津軽北部金木支店による「もちつき慰問」が行われました。「新米を使い、キネでついたおいしいおもちをぜひ園生の方たちに食べてもらいたい」と昭和五十七年から毎年行っており、この日は金木支店の職員、青年部、婦人部あわせて七人があしの園を訪れ、約二十kgのもちをついて園生にプレゼントしました。

恒例となったもちつき慰問を楽しみにしていた園生たちは、もちつきが始まると、キネを振り下ろすタイミングに合わせて「ヨイショ、ヨイショ」の掛け声と手拍子。早速、つきたてのもちが、おしるこ、きなこもち、お雑煮にして配られると、園生の方たちは「キネでついたもちが伸びが良く、どれもおいしいです」と話し、たくさんおかわりしていました。また、金木町の最高齢者小山内晴夫さんもおいしそうにきなこもちを食べていました。

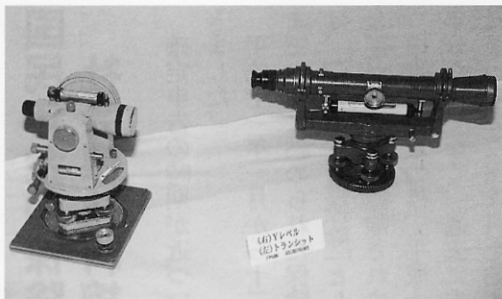
農業経営はパソコンで



▶入力作業をする受講者ら

金木地域農業改良普及センター（所長 泉和夫）主催の第十四回経営学校冬期セミナーが十二月十三日から二十四日までの期間開かれました。パソコンを使い、税務申告のための貸借対照表や損益計算書を作成し、経営分析・診断をしようとするもの、十名の農家の方々が参加し、農作物ごとの経営状況の見直しや今後の改善点などについて熱心に学んでいました。

森林資料寄贈



▲Yレベル(右)とトランシット(左)

歴史民俗資料館にこのほど、五所川原市飯詰の伊藤英憲さんから「Yレベル」と「トランシット」が寄贈されました。これらは昭和二十年から三十年代に森林軌道や林道の測量に使用された器械で、営林署に勤務していた伊藤さんの祖父が所有していたものです。森林資料のコーナーに展示してありますので、興味のある方はぜひ一度ご覧ください。

HAPPY Wedding

♥かなぎ公民館 ブライダル情報♥

このたび、めでたく「かなぎ公民館ブライダル」(企画・進行)事務局「金木町中央公民館」によりカップルとなられた方々をご紹介します。



1999. 12. 23
新郎 其田 鯉宏さん(川倉)
新婦 増田 知子さん(埼玉県)

1999. 12. 26
新郎 加賀谷 尚さん(金木)
新婦 工藤 孝子さん(金木)

★ご結婚をご予定されている方は、お気軽に金木町中央公民館にご相談ください。すべて事務局が手配いたします。
(☎53-3581)
また、お二人のお名前と結婚記念日を刺しゅうした豪華桐箱入アルバムの記念品等々たくさんの特典があります。

金木のかたりべ 第14集



発行 わがふるさとを探る会

金木のかたりべ

第14集 発行

- ◆さまざまな角度から郷土の歴史を研究し、後世に語り継いでいこうとその文献を編集・発行しているわがふるさとを探る会からこのほど、「かたりべ第14集」が発刊されました。
- ◆B5版 全80ページ
- ◆内容 津軽風物「ガッチャン・ポー」
岩木川水運や蒔田集落等について
金木町神明町遺跡調査、筆名太宰治
金木城址の所在は など
- ※その他 復刻版「金木村誌」が38ページにわたり特別掲載されています。
- ◆問い合わせ先 木村治利さん ☎52-2811
金木町観光物産館「マディニー」にて販売しています。



こしめん ねんきん

国民年金の保険料は 社会保険料控除の対象になります

確定申告の時期が近づいてきました。
平成十一年一月から十二月までの間に納められた保険料は、「社会保険料控除」として全額が所得から控除されます。申告できるのは、平成十一年分だけでなく、過去に未納になっていた保険料を納めた場合など、平成十一年中に納めた全部の額です。
世帯主の保険料だけでなく、家族の分として納めた保険料も控除の対象となりますので、忘れないようにしてください。
☆平成十一年の保険料額
月額 一三、三〇〇円
付加保険料 月額 四〇〇円

太宰をしのぶ ②1

太宰とその文学の魅力(1)

金木町太宰会々長

木下 巽

「走れメロス」②

メロスは、邪智暴虐の王を生かしておけぬと決意し、王城のりこみますが、捕縛されます。死を宣告されたメロスは、友人セリヌンテウスを身代わりに三日の暇をもらって、村へ帰ります。妹の婚礼をすませ、メロスはスタートしますが、川の氾濫、山賊の出現、体力の消耗、裏切りの心も芽生え、走る事が不可能な状況になります。しかし、メロスは起ちあがり、殺されるのを覚悟で死力をつくして走り始めます。

大きいものの為:

作品には、「信じられてゐるから走るのだ。間に合ふ、間に合はぬは問題ではないのだ。人の命も問題ではないのだ。私は、なんだか、もつと恐ろしく大きいものの為に走ってゐるのだ。」陽は沈まぬ。最後の死力を盡して、メロスは走った。メロスの頭はからっぽだった。何ひとつ考へてゐない。ただ、わけのわからぬ大きな力にひきずられて走った。と、描いています。

「恐ろしく大きいもの、わけのわからぬ大きな力」とは、いったい、何なのだろうか。太宰さんの胸の奥には、何かの思いが秘められていたからこそ、このような表現に至ったのだと思います。これを探ることによって「走れメロス」の主題に迫ることが出来るはずで。

子どもの見方

「ほくは、メロスがかかえている、もつと恐ろしく大きなものとは、三日の間の信頼だと思います。信じられているからこそ、走り続けたと思います。(新樹四号)嘉瀬小五年木村善行君(現六年)は、この言葉に注目し「三日間の信頼」だと考えます。五年生ですよ、すごいです。今年度の感想文の中に、金木中一年白川香菜美さんは、次のように書いています。

【私はこの本を読み終えてからも、「わたしはなんだか、もつと恐ろしく大きなもののために走っているのだ。」と、言っていたメロスの言葉にひっかかって、さっぱりしませんでした。へ大きなものって何だろう。私はその疑問について、最初は単

純に「友情」だと考えました。もし、そうならばへ本当に信頼し合っているのだな、すごいなあ。」と思います。(中略)

このように、二人の友情について考えているとかえって王様の方が、かわいそうに思えてきます。「人を信じられぬ」と、自分の身近に居る人を次々と殺していくのですから。そこまで



▲太宰文集『新樹』1～4号 本年度の応募作品 (147点)

人を信じずに生きていてさびしいとか感じないのでしょか。でも、よく考えてみれば現実でもそうかも知れません。昔と比べて生活が豊かになるにつれていろいろな事件も増えてきています。それも良い事件ではなく悪い事件がです。(略)そんな世の中だったらと考えるだけでぞつとします。

そうなると今度はメロスがとでも、うらやましく感じられます。話の中に「単純な男だった」とありますが、たぶん私はメロスがそれだけ「人間らしい」のだと思います。友を強く信頼して、妹や町の人のことを気づかっけてあげて。本当にメロスは人間として立派だと思います。あの残酷な王をも変えたのはやっぱりメロスの「人間らしさ」だったのではないのでしょうか。

こうして王様とメロスを比べてみると、「人間」としては、メロスの方が王様にふさわしいと私は思います。(中略)やっぱりメロスは純粋で人間の王様としてふさわしい、すごい人だと思っています。

ここまでメロスやセリヌンテウス、王様などについてたくさん考えていると、疑問であったメロスがひっぱりだされた「大きなもの」とは、最初に考えたような友情だけではなかったのかもしれない。でもそれはきつと、メロスのもっていた、「人間らしさ」や言葉で表せないような力があった、その大きなものに出会えるわけだし、それが何なのか分かるのだと思います。だから私も、メロスのような「人間らしさ」をもつと強くもち、大きなものとは何なのかを、自分で見つけたいと思います。そして、こんなすごいこ

とを伝えてくれる太宰治はへやつぱりすごい人なのだなあ。」と感動しました。」

「人間らしさ」

「恐ろしく大きなもの」について、真正面から向きあつて、友情・信頼というポイントをも含みつつ、「人間らしさ」だと個性的なとらえ方をし、感性豊かに表現しています。小野正文先生は「義」であると書いていますが、香菜美さんの「人間らしさ」の方がわかりやすく、優しく、あたたかく伝わって来ます。この「人間らしさ」をもつと深く考えるには、作品を何回も読み返してみることで、極限の状況の中で吐くメロスのことばづかいに注目していけば、「恐ろしく大きなもの」につきあたります。それは、より広大で、普遍的な、私たち人間にとつての命題が、浮かびあがってくることでしょう。(このことについては稿を改めます)

「人間らしさ」、本当にいい言葉です。このように人間らしく生きることに、いろいろと考えさせてくれるのが太宰文学の魅力であり、また深さでもあると思うのです。

本年は、金木町の児童・生徒の感想文や太宰作品を通して、太宰とその文学の魅力についてふれていきます。

金木病院 この頃

院長 杉山 讓

新年明けましておめでとうございます。新しい二〇〇〇年の年頭にあたり、まず金木および中里町民の皆様方のご多幸を祈念致します。さて、昨年四月に公立金木病院に赴任以来、両町および県の補助、さらに金木病院職員の皆様のご協力のおかげで、当院もとうにか息のつけるような経営状態になってまいりました。まだまだ多額の不良債務（流動資産が流動負債を下回ること）を抱えておりますので、今後なお一層の経営努力が必要とされる所です。経営改善のためには、収入の増加と支出の減少とのバランスが極めて大切です。このバランスが良ければ黒字になります。が、なんと言いましたも収入の増加が第一です。外来および入院患者数の増加が収入増加の必要条件になります。そのためには、もし両町民の皆様が病気で病院を受診される

際には、まず初めに金木病院を受診して下さいようお願い申し上げます。町民の皆様が金木病院を受診しやすい環境を作るように普段から努力しておりますが、至らぬ点が多々あるかと存じます。もしお気付きの点がございましたら、病院ホールの公衆電話機の所に投書箱を準備しておりますのでご利用下さい。毎月一回院長、総務長、事務長の三人で投書箱を開け、その内容に従ってしかるべく処理をしております。

金木病院は総合病院ではありませんので、すべての科がそろっている訳ではありません。従って、全く専門外の診療科の患者さんや特殊な治療を要するような患者さんは、可及的迅速に設備のある施設、例えば弘前大学医学部付属病院などに紹介あるいは搬送するようにしております。幸い、他病院に紹介しなければなら

ない、あるいは搬送しなければならぬような患者さんは、患者さん全体から見ればごく限られた数です。金木病院のような第一線病院は、このような患者さんの選別を行うのが、課せられた使命の一つと考えております。診療に疑問があれば、いつでもお申し出下さい。さらにもう一つの重要な使命は、病気の初期治療を行うことです。大半の病気は、この初期治療で治ります。すなわち金木病院で治せる病気が大半だということです。

幸い昨年度の患者さんの数は、前年度に比べ外来、入院共明らかに増加致しました。これは、当院各科の先生方が診療に努力され、各部門の職員の方々がそれぞれの分野で努力された結果と考えております。私の所属する外科でも昨年一年間の手術件数が、前年度の二倍以上に増えました。これは、なんと言いましたもたくさん患者さんを診察され、その中から病気を発見され、外科に紹介された当院内科の先生方のご努力に負う所が極めて大です。加えて金木、中里町およびその周辺の先生方のご紹介も、大きな力にな

っております。さらに患者さんおよびその家族の方々が金木病院外科を信頼され、手術をご承諾された点にあります。昨年五月の「金木病院カルテ」にも書きましたが、術前・術後の患者さんに対しては、当院外科では他病院に比べても決して遜色のない万全の体制で臨んでおるつもりです。今後共診療に努力していく所存ですので、よろしくご支援のほど、お願い申し上げます。

収入の増加とあわせ支出の減少は、病院経営の車の両輪です。支出の大半は医療器具、薬品および診療に必要な各種物品の購入費です。この点に關しては、各部門の担当者が業者と折衝、なるべく病院に有利になるよう普段から努力しており、かなりの成果を上げています。お思います。なお一層の削減を計るべく、事務部門では努力しております。さらに金木病院にとりましては、経費削減に役立っているものに、ボランティアの存在があります。金木病院に来られた経験のある方は、当院の駐車場内および中庭の花壇が春から秋にかけて、いつもきれいに整備されているのにお気付き

と思います。これは、すべて町のボランティアの方々のおかげです。夏の暑い最中での作業は本当に大変です。この欄をお借りして、心から厚く御礼申し上げます。また、病院の玄関、病棟の面談室の鉢物やお花は、病院の経営に直接関係のない業者の方々のご厚意で飾っていただいております。これにもあわせて御礼申し上げます。なお、病院職員有志による生け花も、毎月定期的に玄関を飾っております。

さて、支出のもう一つの柱は人件費です。病院職員の給与は、地方公務員法に準じて支給されており、現実には院長がどうこうできる問題ではありません。職員の高齢化に伴う人件費の高騰、人事の停滞は、いずれの病院でも大きな悩みの種です。金木病院とて例外ではありません。全ての部門で高齢化が進んでおります。若者のいない職場は活性化しません。若い職員を採用するにしても、金木病院は経営健全化団体に指定されているため、職員の増員には両町の承諾はもちろんですが、県（地方課）、国（自治省）の



新春 お年玉クイズ

正解者の中から抽選で5名の方に
お年玉としてテレホンカード2枚組
(ストープ列車等)をプレゼントします。

【問題】

観光物産館「マディニー」隣に現在
建築中で、3月完成予定の下の写真の
建物は何でしょう？

○の中に入る漢字3文字を当てて
ください。

※ヒント…2ページの「町長年頭のご
あいさつ」に出てきます。

★津軽○○○会館



【応募方法】

ハガキに ①住所 ②氏名 ③年齢 ④電
話番号 ⑤クイズの答え ⑥広報かなぎに
対するご意見・ご感想を記入のうえ
〒037-0202

金木町大字金木字朝日山323
金木町役場企画観光課まで

※2月5日締め切り(当日消印有効)。
当選者の発表は2月号に掲載します。
たくさんのご応募お待ちしております。

許可が必要です。昨年も看護婦の増員を要求して、軽く一蹴されました。退職者が出て初めて穴埋めの採用が可能になる、という状態がしばらく続くものと思います。民間企業であれば職員の増員が不可能であっても、金木および中里町役場との配置換えなどにより、もっと効率の良い人事ができるのだがと残念に思っております。これからの公務員は、もっと民間企業の長所を取り入れた人事を行えるよう、法律などを改定していく必要があるものと思います。

とを、少し述べさせていたたたきたいと思えます。年頭の所感として必ずしも相応しくないかも知れません。病院に關係したことです。私の独断と偏見で述べさせていただきます。病院は建築後十六年を経過、昨年度はボイラー、水回り関係等附帯設備の劣化が進み、数百万円の修理費を要しました。幸い建物本体はまだしっかりしていますので、病院建設の借金を払い終わる平成二十六年ころまではなんとか持ちそうです。しかし、医師住宅となりますとそんな訳にはいかないようです。昨夏、あまりの暑さのため、ク

ーラーを入れました。壁に穴を開ける工事をした方が、びつくりしていました。「ベニヤのような板二枚しかない」といつていました。紙のような薄い断熱材?のかけらが一枚入っているだけだったので。たとえ十五年前の建築であつても、これはないだろうと思ひました。病院側が余程建築費をけちつたのか、それとも建築業者が儲けに走つた結果なのか、確たることは分かりませんが情けないことです。しかし、将来的に新築を考へている訳ではありません。これからの医師住宅は、病院で新たに建設するのではなく、

民間で造つたあちこちの住宅やアパートを借り上げる方がよいと思ひます。個人的には病院敷地内に医師住宅があるのは反対です。特殊な部落のように、町の人々から浮き上がつてしまいます。さらにほとんどが単身赴任者で、一戸建て住宅の必要を認めません。医師住宅の建設費を病院と同様に三十年間もかかつて返還、さらに補修、管理費などを考へれば、借り上げ住宅の時代だろうと思ひます。病院には医師住宅建設の借金がない、民間では借家賃が入る、両者にとつて良いことづくめです。この地方にあつては、金木

病院は町の経済にもある程度の影響を与えている存在です。病院で使用する物品の購入費、職員の給与、病院を訪れる方々の落とすお金などは、直接、間接に町の経済を潤します。金木病院の興隆は、ひいては金木および中里両町にとつてプラスに働きます。昨年、以上のご高配を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



戸籍

籍の窓

十二月届出分

おめでとう

夏坂 柁太郎 (泰寛) 金木
工藤 穂乃華 (輝光) 藤枝

おしあわせに

泉谷 剛 (哲夫) 川倉
渋谷めぐみ (武房) 五所川原市
土岐 和也 (武逸) 嘉瀬
河登 美穂 (芳治) 愛知県
櫻田 幸一 (秋男) 埼玉県
徳田 明美 (雄治) 蒔田

百瀬 和宏 (浩) 長野県
古川 郁子 (房則) 嘉瀬
工藤 健児 (勝栄) 金木
高杉 寿子 (保) 五所川原市
柴田 淳一 (秀章) 東京都
加藤めぐみ (勇) 喜良市

おくやみ

小野 ミツコ (53才) 喜良市
今 ヨツエ (67才) 喜良市
楠美 文隆 (57才) 金木
平川 久次郎 (78才) 嘉瀬

今 ヤサ (87才) 金木
成田 稚伸 (35才) 喜良市
池田 裕 (52才) 金木
山中 シデ (94才) 嘉瀬
須崎 スミエ (58才) 喜良市
笹木 たか (69才) 金木
白崎 忠徳 (68才) 嘉瀬
工藤 ふき (85才) 金木

伝言板

◎届いています

●十二月十九日

キーホルダー付カギ

くすみ美容院前 (金木寺町)

●十二月二十一日

茶色の婦人用手袋

嘉瀬郵便局前

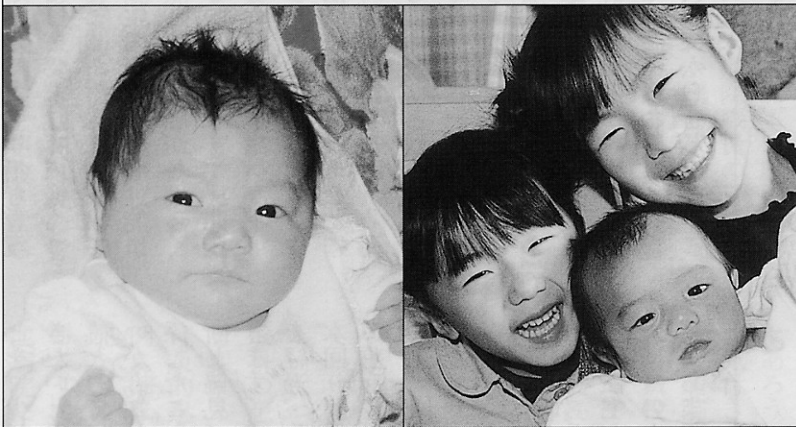
心当たりの方は、金木警察署

署落し物係まで。

◎係から

このコーナーを利用したい方は役場企画観光課まで。

はじめまして



ほのか
穂乃華

みんなに好かれる人になってね
(父 輝光より)

しゅうたろう
柁太郎

大きくなったらみんなでテニスしようね
(おねえちゃんより)

人口と世帯

	12月末現在	前年同月比
男	5,806人	△ 38人
女	6,351人	△ 79人
計	12,157人	△ 117人
世帯数	4,054	111

この欄は金木町に住所を有している方々を掲載しています。
掲載を希望しない方は町民課窓口へ届出の際申し出てください。

除雪作業にご協力を!

- 深夜作業にご理解を。
- 路上駐車はやめましょう。
- 作業中の除雪車には30m以内に近寄らないでください。
- 道路に雪を捨てないでください。
- 通行規制にご協力を。

